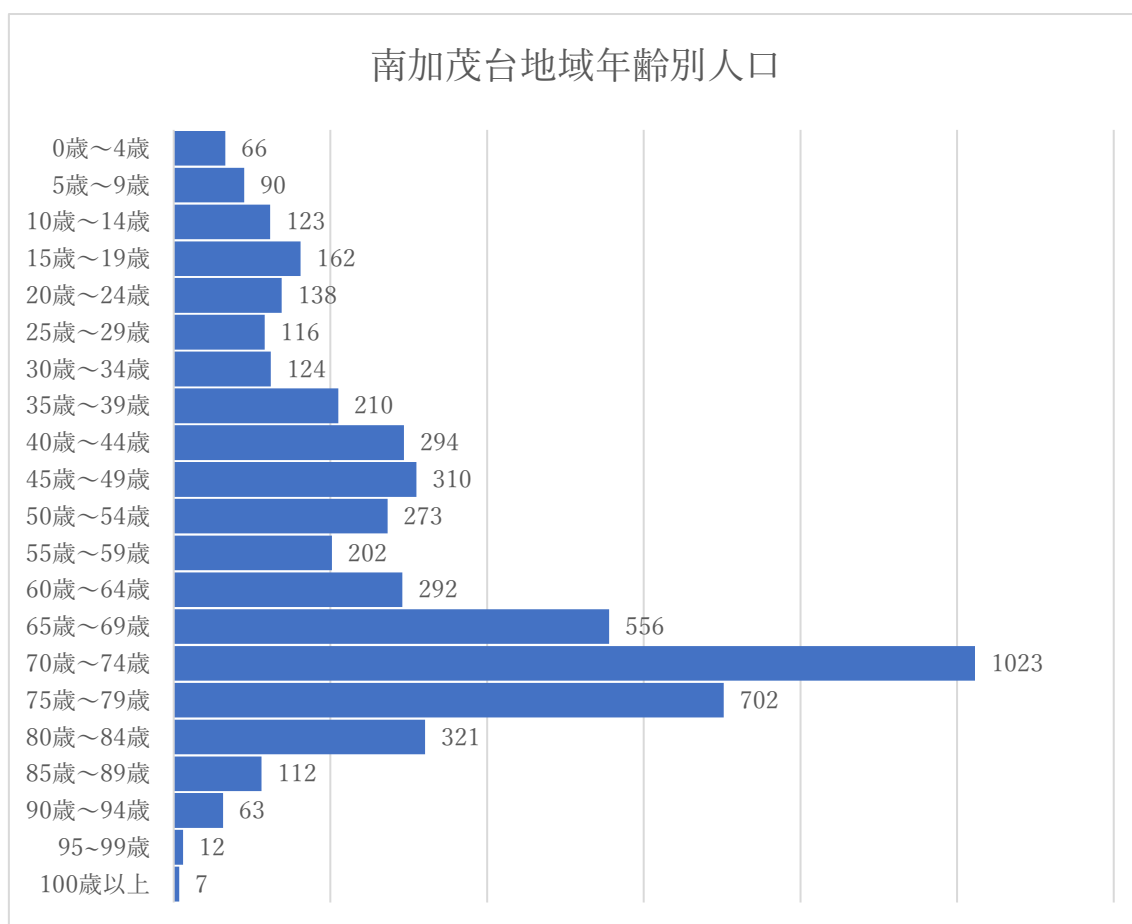


南加茂台地域の現状について

1. 人口状況

令和5年5月31日現在にて、南加茂台地域の人口は5,196人であり、65歳以上の高齢化率は53.8%になっている。これは、木津川市全体の高齢化率(25.1%)を大きく上回っている。

また、令和4年4月には、南加茂台地域を含む加茂地域は、過疎地域に指定されている。

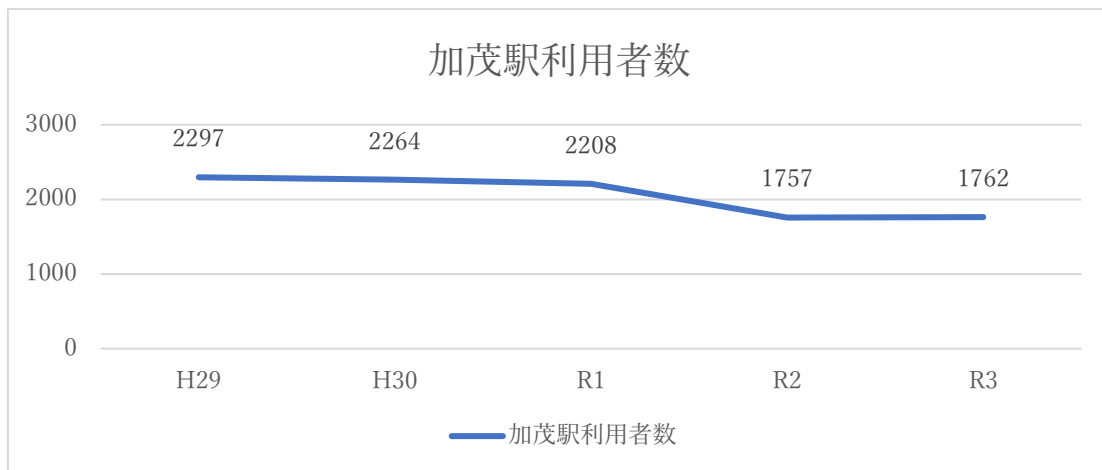


※10歳未満：3.0%、10歳台：5.5%、20歳台：4.9%、30歳台：6.4%、40歳台：11.6%、50歳台：9.2%、60歳台：16.4%、70歳台：33.2%、80歳台：8.3%、90歳台：1.4%、100歳以上：0.1%

2. 公共交通の状況

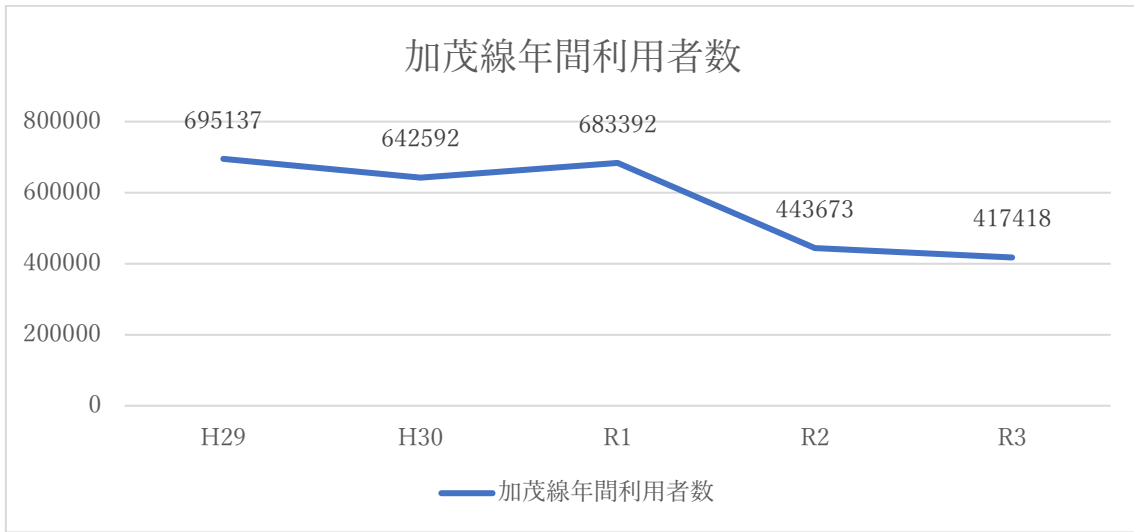
①加茂駅（JR 西日本）

- ・加茂地域の中心となる鉄道駅であり、大阪方面と亀山方面の始発駅となっている。
- 大阪方面（平日1本～5本／1h）最多7時台、最小12時～15時
- 亀山方面（平日1本～2本／1h）
- ・令和3年10月2日の減便により現在の運行本数となっている。（日中2本／1hから1本／1hに減便）
- ・1日平均乗車人数は減少傾向にある。



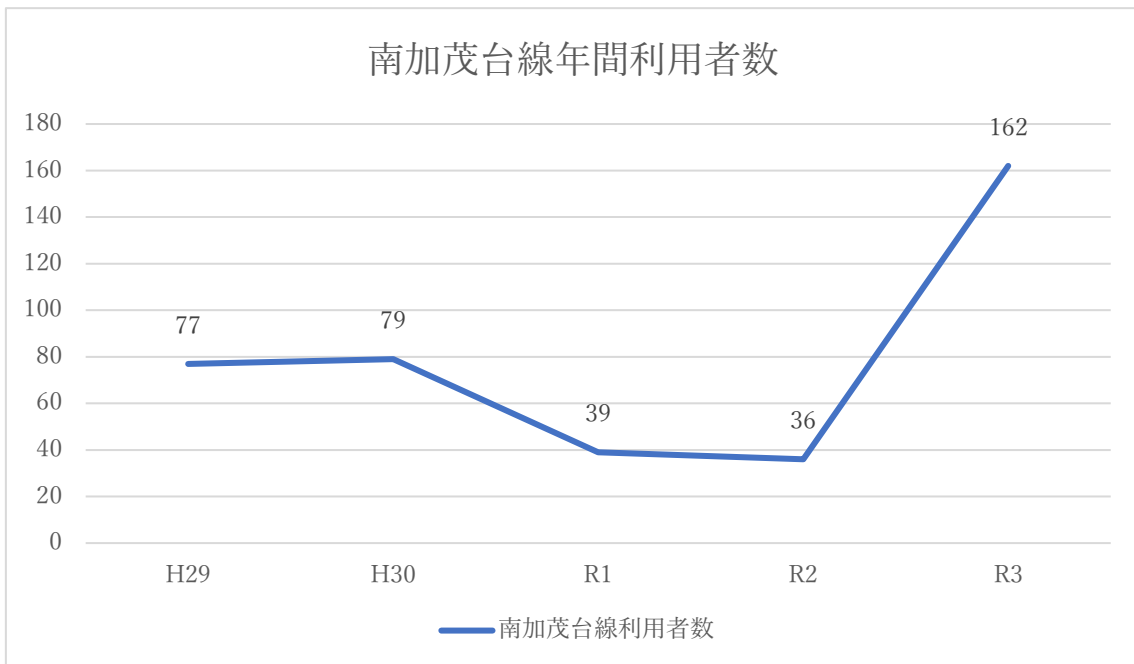
②加茂線（奈良交通）

- ・加茂駅から南加茂台五丁目と梅美台を經由して奈良駅に続く路線。
- ・南加茂台地域から加茂駅、奈良駅に接続できるだけでなく、梅美台地域を走行するため、商業施設にも接続している。
- ・加茂駅～奈良駅の系統は、平日1本～2本／1hの運行。日中の時間を除けば、加茂駅～南加茂台五丁目の系統が平日1本～2本／1h運行している。
- ・令和3年10月1日の減便により、現在の運行本数となっている。（朝4本／1h⇒2本／1h、昼以降2本／1h⇒1本／1h）
- ・先の減便時には、加茂駅から奈良駅に直通する便は減便となったが、加茂駅から南加茂台五丁目までの便は増便され、加茂駅へのアクセスは確保されている。
- ・路線バスは、加茂駅でJRに接続するダイヤとなっている。
- ・利用者としては、梅美台～奈良駅間での利用が多い。
- ・年間利用者数は、減少傾向にある。



③南加茂台線（木津川市）

- ・加茂支所と東山公園までを結ぶコミュニティバスで、デマンド方式（予約式）での運行を実施している。
- ・1日4往復の時刻設定をしている。
- ・加茂駅でJRに接続できるようなダイヤとなっている。
- ・利用者数は増加傾向にある。デマンド方式という性質上、固定客が増えた場合、大きな増加率となる。（東山公園～加茂駅東口を利用する固定客ができたと推測）



④福祉有償運送

・福祉有償運送とは、NPO 法人や社会福祉法人などの非営利法人が、高齢者や障がい者の方で他人の介助によらずに移動することが困難であり、かつ単独で公共交通機関を使用することが困難なひとを対象に、通院・通所や買い物、レジャーなどを目的に自家用自動車で行う有償運送サービスのことをいいます。

・木津川市を発着地として利用できる、福祉有償運送事業を実施している事業者は4 団体あります。

○社会福祉法人 木津川市社会福祉協議会

○社会福祉法人 いづみ福祉会

○NPO 法人 手をつないで

○社会福祉法人 相楽福祉会

3. 商業施設の状況

①グルメシティ加茂店（南加茂台五丁目バス停すぐ）

②サンフレッシュ加茂店（加茂駅東口徒歩2分）

③移動スーパーとくし丸

・戸別宅配の移動スーパー。加茂地域では、サンフレッシュ加茂店が協賛店となっている。

④お買い物ツアー

・買い物に行くことができなくなった高齢者等に対して、社会福祉協議会から車を配車し乗合でスーパーに行くことができるサービス。

・令和3年12月に開始され、現在は第2金曜日に瓶原地域、加茂地域、第4金曜日に当尾地域、南加茂台地域の方を PLANT 木津川店への輸送を行っている。

4. 医療施設の状況

①小川医院

②小西歯科医院

③山本医院

・京内橋バス停付近に医療施設集中している。

・最寄りの総合病院は、京都山城総合医療センター（木津駅すぐ）